

## 2022年度(令和4年度) 事業報告

### I 概況

長引くコロナ禍は、人々の生活様式から社会の経済活動に至るまで大きな影響を及ぼしてきたが、2023年5月から感染症法の位置づけが5類に移行することになり、コロナ対策の大きな節目を迎えた。この間、県内の学校給食の実施に支障をきたさないよう感染症対策に十分留意しながら、次の主要事業の実施を通じて、安全安心な学校給食用物資の安定的な提供と食育の推進に努めた。

- ▶1 学校給食用物資の安定供給
- ▶2 学校給食の充実と食育の推進
- ▶3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理

物資の供給事業については、少子化により児童生徒数全体が減少傾向にある中、2022年初頭からの新型コロナウイルス(オミクロン株)による第6波、7月からの第7波、10月からの第8波の流行により、県内の学校においても臨時休業や学級閉鎖等が相次ぐ状況であり、2022年度の学校給食用牛乳の供給数量から推計される県内の給食供給総数は、前年度と同程度となった。

展示試食会等の主催事業については、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催の見合わせや規模を縮小して開催し、また、関係団体主催の研究会や各種会議等も多くが書面やオンライン開催となった。

主食の委託加工工場については、パン給食の減少や、設備老朽化・経営者の高齢化が要因となり中長期的に減少傾向にあるが、近年では2021年度末に1工場、2022年度末に1工場が撤退する状況となっている。学校給食において、多様な食品を組み合わせたり、様々な食に触れることができるようにするためにも、パン給食の維持とパン工場の経営安定化が全国的に課題となっている。

一方、原材料や電気・ガス等のエネルギー価格の高騰の影響により、食品の値上げ・再値上げが続く中で、学校給食用物資においても、小麦粉製品・牛乳だけでなく多くの物資の値上げや流通コストの上昇などの影響を及ぼしている。当給食会の供給物資においても、2022年度は物資全体平均で約2%の値上げとなり、さらに2023年度4月より約7割の物資が値上げとなり、このうち一般物資については、概ね5~10%の値上げとなった。

政府においては、輸入小麦の政府売渡価格について、2022年度下期は据置きの緊急措置が、2023年度上期は上昇幅を一部抑制する激変緩和措置が講じられたところである。

また、2023年度も昨年度に引き続き、「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金」における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」により、学校給食費の保護者負担軽減支援策が実施されることになった。

このような状況の中において、当給食会においては、児童生徒数減少の影響を最小限に留め、食品の高騰や給食用物資の調達先の多様化に臨機応変に対応していくため、業務の更なる工夫や効率化を進めるとともに、学校給食関係者、児童生徒、保護者の方々からの当給食会への信頼を更に高めていくよう取り組んでいく必要がある。

## II 事業の実績

### 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

当給食会は、学校給食が実施される学校等に対して、基本物資（パン、めん、精米等の主食及び牛乳）及び一般物資（副食等の基本物資以外の物資）を年間を通じて安定的に供給し、その収益を財源として運営している。

2022年度の学校給食用物資販売収益は、下記の表のとおり13億6,330万円となり、対前年度比1,812万円（1.35%）の増となった。

#### 【主な増減の要因】

- ・主食については、原材小麦粉等の高騰対策として当会で価格調整したこと及びパン需要の減少により、収益が減となった。
- ・一般物資については、食品の高騰に伴う物資供給価格の値上げの影響による需要の減少や、新型コロナ感染による学級閉鎖等に伴う学校給食の中止などにより、収益が減となった。
- ・全ての学校に供給される牛乳は、供給数量は前年度と同程度であったが、島根県で決定される保護者負担額の引き上げ(200cc1本当り+1.92円)により、収益が増となった。

学校給食用物資の供給実績の詳細については、[別表1] 2022年度 学校給食用物資の買入・売上実績のとおりである。

#### 【学校給食人口と物資販売収益の推移】

年 度	学校給食人口	基本物資収益（円）		一般物資収益（円）	物資販売収益計（円）
		主 食	牛 乳		
2019年度	58,717人	95,307,871	521,810,175	749,536,148	1,366,654,194
2020年度	58,203人	91,458,437	527,858,094	772,547,443	1,391,863,974
2021年度	58,065人	94,074,248	546,174,743	704,933,132	1,345,182,123
2022年度 (対前年度増減・率)	57,451人 (△614人) (△1.06%)	92,361,822 (△1,712,426) (△1.82%)	568,045,571 (21,870,828) (4.00%)	702,892,747 (△2,040,385) (△0.29%)	1,363,300,140 (18,118,017) (1.35%)

(注) 学校給食人口は、学校給食用牛乳の供給対象人数の実績値（教職員を含む）

(1) 県内産を中心とした基本物資（主食等）の安定供給

ア 基本物資の安定供給

精米はJAしまねと、パン等の原料小麦粉は製粉会社との年間契約により必要量を確保し、地産地消の観点に立って市町村の要望に応じた地元産の精米や県内産小麦粉20%を使用して、安定的に供給した。

パン用小麦粉は、一部市町で学年毎の小麦粉重量規格の変更に伴う需要減少があったこと及びパン工場の一時休業や学校の臨時休業等により、パン供給食数が前年度比84千食(4.91%)減の1,723千食となったことから、供給数量が減少した。

物資名	2022年度	2021年度	増減	増減率
小麦粉(25kg)	5,025袋	5,283袋	△258袋	△4.88%
パン用強力粉	4,272袋	4,557袋	△285袋	△6.25%
めん用中力粉	753袋	726袋	27袋	3.72%
精米 〔自校炊飯・委託炊飯〕	177,465kg	179,460kg	△1,995kg	△1.11%
アルファ化赤飯	1,932kg	1,691kg	241kg	14.25%
牛乳(200cc)	10,492,175本	10,459,127本	33,048本	0.32%

【参考】主要な物資の産地等

- ・パン 小麦粉 県内産「農林61号」20%、国内産小麦80%をブレンド  
(ビタミンB1、B2添加)
- ・めん 脱脂粉乳 オーストラリア産及びニュージーランド産
- ・精米 小麦粉 オーストラリア産
- 県内産コシヒカリ、県内産きぬむすめ  
(ビタミン強化米0.3%混入) ※11月から新米を供給
- ・アルファ化赤飯 県内産うるち米、国内産もち米、県内製造品
- ・牛乳 県内産生乳100%

イ 委託加工工場

毎年度指定する委託加工工場に対して、必要な原材料を定期的に供給するとともに、原材料の在庫管理状況等について定期検査を実施し、安定供給を行った。

パン工場については、前年度から1工場減の11工場となり、さらに2022年度末の1工場の撤退に際しては、関係市町・委託工場と代替供給に関する調整を行った。

区分	工場数	委託加工工場名	供給地域
パン委託	11 (12)	(有)杉本パン店、長谷川製パン(有)	安来市
		(株)YKマツヤ	松江市
		(有)なんぼうパン、(有)木村家製パン、八雲パン (有)川上開栄堂商店、かめや製パン店	出雲市
		(有)今津屋	奥出雲町
		(有)広島屋	邑南町
		(社福)四ツ葉福祉会	大田市
ソフトめん委託	1 (1)	(株)なかたか	松江市
炊飯委託 (米飯・アルファ化米)	4 (4)	(合)一文字家、(有)仕出しセンター又六屋 (有)喜久屋	松江市
		(有)島根中央炊飯センター	出雲市

(注) ( ) 内は、前年度の工場数

#### ウ 供給価格の決定と価格安定の確保

主食（パン、ソフトめん、精米・米飯）については、原材料の仕入事業者との価格協議及び委託工場との加工賃改定の協議を行った上で、2023年度の供給価格を決定し、3月下旬に市町村教育委員会等に通知した。

加工賃については、最低賃金の上昇やエネルギー価格の高騰に伴い、例年を大きく上回る約6%の引上げ、小麦粉供給価格は約7%の引き上げとなった。

供給価格の決定に当っては、パン・めん原材料の小麦粉、油脂等の価格高騰に対応するため、当給食会で価格調整による緩和を行い供給価格の安定化を図った。

一般物資については、食品製造事業者等からの原材料費高騰に伴う期中値上げ要請を受け、やむを得ず冷凍食品など一部物資については2学期からの供給価格の値上げを実施した。また、年度後半からの値上げ要請があった物資については、新年度からの対応を要請するとともに、今後値上がりが見込まれる物資については、当会での在庫確保に努めた。

#### エ 学校給食用牛乳の供給

市町村や牛乳供給事業者の事務負担の軽減を図るため、島根県からの受託により、牛乳代金（保護者負担額）の学校等からの徴収、供給事業者への代金配分業務を担い、次表のとおり県内乳業者3社により、全ての学校等に供給した。

なお、飼料等の高騰による生乳価格の引上げを受けて、島根県では学校給食用牛乳の期中価格改定を検討したが、結果見送りとされた。

牛乳供給事業者	供給区域	供給本数 (200cc)	国補助 単価	保護者 負担額
木次乳業(有)	松江(南)、雲南、奥出雲	2,445,323 本	1本当 たり 0.47 円	1本当たり 54.14 円 (対前年度 +1.92 円)
島根中酪(株)	松江(北)、安来、飯南、出雲(東)、 出雲(西)、大田、江津、邑智、隠岐	6,342,708 本		
(有)クボタ牛乳	浜田、益田、鹿足	1,704,144 本		

### (2) 良質で多様な一般物資（副食等）の安定供給

各市町村教育委員会等の定期的な入札に参加の上、物資売買契約を締結し、常温・冷蔵食品、冷凍食品、洗剤類等を計画的に仕入れ、約1,600品目を所有する冷凍冷蔵車4台・委託契約車両2台による配送体制により、県内同一価格で年間を通じ県内全域に安定的に供給した。

#### 〔一般物資の供給金額〕

区 分	2022 年度	2021 年度	増減額	増減率
一般食品	169,981,866 円	171,204,037 円	△1,222,171 円	△0.71%
冷凍食品	526,610,909 円	527,102,769 円	△491,860 円	△0.09%
食品以外	6,299,972 円	6,626,326 円	△326,354 円	△4.93%
合 計	702,892,747 円	704,933,132 円	△2,040,385 円	△0.29%

### (3) しまねブランド開発製品、地場産物等の供給

主食(精米、パン)及び牛乳のほか、一般物資においても、県内産を主原料とした物資の取扱いの充実に努め、安全で良質な物資を安定的に供給した。(取扱品目 78 品目)

区 分	製 品 の 内 容
しまねブランド 開 発 製 品	アジの香味フライ、しまねのだしっ粉、あすっこ、あご丸、縁結びごはん、デラ・ゼリー等 11 品目
その他県産品	農産加工品 15 品目 (いちじくジャム、たけのこ等) 畜産物 14 品目 (島根和牛、豚肉等) 畜産加工品 25 品目 (オムレツ、ビーフコロッケ、餃子等) 水産加工品 13 品目 (焙りわかめ、あじ骨粉等)

### (4) 価格情報の開示及び学校給食用物資要覧の作成配布

当給食会で取り扱う一般物資の価格及び原材料の原産地や栄養成分、アレルギー物質等の規格等を明示した物資要覧を作成し、市町村教育委員会、学校給食センター、学校等へ配布し、価格の安定化と給食献立作成の支援を行った。(発行部数 180 部)

また、行事食として使用される物資については、使用時期の前にお知らせを作成して案内した。

### (5) 一般物資の選定

物資選定委員会(県教育庁指導主事、栄養教諭、給食センター所長等 14 名で構成)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面開催を変更し、価格・商品規格や細菌検査結果等による書面審査と食材の個別試食により、学校給食にふさわしいか選定されたものを取扱物資として登録し、1月より供給開始した。

- ・開催回数 年 1 回
- ・選定品目数 4 品 (冷凍食品 3 品、常温食品 1 品)

### (6) 展示試食会等による取扱物資の情報提供

展示試食会は 10 月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむを得ず開催中止とした。

また、主食や主要な副食別に市況や価格動向についての最新情報を取りまとめ、年度末に学校給食関係者に情報提供を行った。

## 2 学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業

### (1) 調理講習会の開催

学校給食関係者を対象として県内数か所で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむを得ず開催を中止した。

## (2) しまね栄養管理システムの無償貸与

当給食会が2006年に開発し機能向上を進めてきた献立作成・栄養管理のソフトウェアを学校給食センター等に無償貸与し、献立作成や栄養管理業務の効率化を支援した。

・貸与先：19市町村 55箇所及び県立学校等9校、ライセンス総数：60本

## (3) 学校給食関係団体が行う食育推進活動等への助成

学校給食充実・食育支援事業助成金交付要綱を改正し、調査研究活動や地域活動を支援した。

ア 島根県学校栄養士会の調査研究事業への助成 270,000円を助成

事業内容：「おうちで作る給食アレンジレシピ集」(A4版、37頁)の作成

イ その他学校給食関係団体の活動への助成 実績なし

## (4) 食育教材及び施設の無償貸出

- ・DVD教材、食育教材の貸出 3件
- ・バイキング皿、食器類の貸出 実績なし
- ・大判プリンター(B0サイズ)による食育教材作成支援 2件
- ・施設(会議室、調理室)の貸出 実績なし

## (5) 情報提供

ホームページによる当給食会の概要や給食レシピ等の公開をはじめ、毎月学校給食関係者へ行事食等を掲載したお知らせの配布等を行った。

また、予定していたホームページの全面改修は次年度に繰り越すこととした。

## 3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

### (1) 物資の安全性の確認

当給食会取扱物資について、全ての取引事業者から原材料の原産地、栄養成分、食物アレルギー、遺伝子組み換え等を明記した規格書や細菌検査結果、残留農薬検査結果、食品衛生監視票を提出させ、安全性及び品質等について確認を行った。

### (2) 品質検査等の実施

県内4産地の米穀については、下記のとおり検査を実施し、全て問題がないことを確認の上、検査結果を関係市町へ報告した。

品目	検査項目	検査機関	実施時期
米 穀 (精米・玄米)	品位分析	日本穀物検定協会	2回(6月、11月)
	成分分析、鮮度判定	同上	1回(11月)
	DNA鑑定	同上	2産地毎に1回(11月)
	残留農薬検査	(公財)山口県予防保険協会	同上
小麦粉	品質検査	製粉会社実施の結果確認	毎月1回

### (3) 学校給食用パンの品質審査

パンの品質向上を図るため、県内 11 委託工場で製造された学校給食用パンについて、島根県教育庁、県内栄養教諭、パン委託工場、製粉会社等の 6 名を審査員として、パン品質審査会を実施し、審査の結果、大部分の工場が優・良の判定となった。

- ・開催日 11月25日(金)
- ・審査項目 外観(30点): 焼色、形均整、表皮質、体積  
内相(70点): すだち、色相、触感、香り、味
- ・審査結果

評価区分	A 優 (80点以上)	B 良 (70~79.9点)	C 可 (65~69.9点)	D 要改善 (64.9点以下)
工場数	5工場	4工場	2工場	-

### (4) 委託加工工場の衛生管理指導等

委託工場への衛生管理指導については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から工場自主検査として実施した。

物資に不適品(異物混入)が発生した委託加工工場に対しては、委託アドバイザーにより、施設及び設備の確認と再発防止に向けた改善指導のための立入検査や当会職員による改善状況の確認を複数回実施した。

### (5) 検査機器の貸出

- ・ATP測定器(試薬無償提供) 2台 8件
- ・手洗いチェッカー 3台 実績なし
- ・塩分測定器 5台 2件
- ・簡易ふらん器(フードスタンプ無償提供) 16台 16件

### (6) 異物混入への対応

危機管理マニュアルに定める異物混入事故に関する対応基準に基づき、異物混入事故発生の都度、食品メーカー等に対して原因・改善策について報告を求め、その結果を学校給食センター、学校等に対して報告を行うとともに、食品メーカー等に注意喚起文書を配布するなどの指導を行った。

- ・クレーム発生件数 137件(基本物資1件、一般物資136件)

### (7) 給食会内部の衛生管理等

調達した物資の所有する一般倉庫、低温庫、冷蔵倉庫、冷凍倉庫において適正に保管するとともに、HACCPに沿った衛生管理を徹底した。

### Ⅲ 法人運営

#### 1 役職員等

##### (1) 役員等の定数及び任期等 (2023年3月31日現在)

役員等		定数	現員数	任期
評議員		5名以上 9名以内	7名	2020年6月15日から 2024年6月開催の評議員会終了時まで
役員	理事	3名以上 7名以内	7名	2022年6月20日から 2024年6月開催の評議員会終了時まで
	監事	3名以内	2名	2022年6月20日から 2024年6月開催の評議員会終了時まで

##### (2) 評議員名簿 (2023年3月31日現在)

役職名	氏名	当法人以外の現職名
評議員	江角香織	松江市立法吉小学校 栄養教諭
評議員	檜木奈美	松江市立島根中学校 養護教諭
評議員	石橋明子	公益社団法人島根県栄養士会 理事
評議員	大谷哲也	飯南町教育委員会教育長
評議員	坂本貴子	松江市教育委員会学校給食課長(西学校給食センター所長)
評議員	三代喜政	島根県PTA連合会事務局長
評議員	高橋研	元島根県人事委員会事務局長

##### (3) 役員(理事・監事)名簿 (2023年3月31日現在)

役職名	氏名	当法人以外の現職名
理事長	伊藤宏	(代表理事、常勤)
理事	徳永恵美	島根県教育庁保健体育課長(健康づくり推進室長取扱)
理事	小草潤子	元公益財団法人島根県学校給食会事務局次長
理事	田中利徳	江津市教育委員会教育長
理事	高橋和弘	松江市立大野小学校 校長
理事	村木隆夫	元安来市立第一中学校 校長 島根県教育庁学校企画課人材育成スタッフ企画人事主事
理事	田中いずみ	松江市保健福祉総合センター長兼健康推進課長
監事	原みゆき	安来市教育委員会教育部長
監事	長谷川浩之	長谷川公認会計士事務所 公認会計士

##### (4) 事務局組織

組織体制に変更はなく、職員等の処遇改善など働きやすい職場づくりを推進した。

2023年3月31日	職員8名(総務課・物資課)、準職員5名	計13名
2022年3月31日	職員8名(総務課・物資課)、準職員5名	計13名



## 2 会議等の開催状況

### (1) 評議員会及び理事会等

(開催期日順)

会 議 名	開催期日	議 事 事 項
監事監査会	2022年 5月11日	① 2021年度事業報告及び決算書類の監査
通常理事会	2022年 5月30日	<p>【決議事項】</p> <p>① 2021年度事業報告及び収支決算の承認について</p> <p>② 辞任に伴う補充の評議員候補者の推薦について</p> <p>③ 任期満了に伴う理事・監事の改選について</p> <p>④ 定時評議員会の招集について</p> <p>【報告事項】</p> <p>① 理事長の職務執行状況について</p> <p>② 全国学校給食会連合会の一般社団法人化について</p>
定時評議員会	2022年 6月20日	<p>【決議事項】</p> <p>① 2021年度事業報告及び収支決算の承認について</p> <p>② 辞任に伴う補充の評議員の選任について</p> <p>③ 任期満了に伴う理事・監事の選任について</p> <p>【報告事項】</p> <p>① 2021年度事業計画及び収支予算について</p> <p>② 常勤役員（理事長）の報酬改定について</p> <p>③ 就業規則の一部改正について</p> <p>④ 準職員就業規則の一部改正について</p> <p>⑤ 全国学校給食会連合会の一般社団法人化について</p>
臨時理事会	2022年 6月24日	<p>【決議事項】</p> <p>① 代表理事の選定について</p>
通常理事会	2023年 3月14日	<p>【決議事項】</p> <p>① 2023年度事業計画案について</p> <p>② 2023年度収支予算案について</p> <p>③ 役員賠償責任保険の締結について</p> <p>④ 定年後再雇用規程の一部改正について</p> <p>【報告事項】</p> <p>① 理事長の職務執行状況について</p> <p>② 就業規則の一部改正について</p> <p>③ 準職員就業規則の一部改正について</p> <p>④ 育児・介護休業等規程の一部改正について</p>
監査指導	2022年4月28日 2023年2月6日	委託契約に基づく公認会計士による会計監査指導

### (2) その他本会主催行事、学校給食関係行事等

[別表2] 2022年度主要行事等の実績のとおり

### 3 財務状況

2022年度の財務状況については、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に緩和されること及び物資の供給価格の引上げを踏まえて、給食物資販売収益の微増を見込むとともに、経常増減額0円の予算を計上していたが、最終的には、

経常収益合計 13億6,414万円（前年度決算額比101.34%）

経常費用合計 13億7,276万円（ 同上 101.70%）となり、

経常収益は微増したものの、事業収益のうち主要な部分を占める一般物資の売上が減少したこと、加えて、主食の価格安定対策等に伴う売上原価の上昇や冷凍・冷蔵倉庫運営に要するエネルギー価格の高騰などの要因により経常費用が増加し、収益から費用を引いた当期経常増減額は、△862万円となった。

### 4 設備投資

内 容	支 出 額	摘 要
歩行手押式 無動力清掃機	185,000円	

## IV 事業報告の附属明細書

2022年度事業報告は本文にて事業等が詳細に説明され、したがって、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は不要につき、附属明細書は作成しない。

# [別表1]

## 2022年度 学校給食用物資の買入・売上実績

区分 物資名		前年度繰越		買入		売上		次年度繰越	
		数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)	数量	金額(円)
パン	原料小麦粉	1袋	3,575	4,271袋	24,518,194	4,272袋	26,870,816	0袋	0
	砂糖	302.76kg	55,708	6,370kg		6,408.00kg		265.00kg	55,119
	マーガリン	133.85kg	48,319	5,358kg		5,340.00kg		151.79kg	69,973
	脱脂粉乳	168.77kg	71,408	4,439kg		4,272kg		335.64kg	189,303
めん	原料小麦粉	0袋	0	753袋	2,720,091	753袋	3,124,950	0袋	0
米飯	精米	110kg	30,525	177,355kg	48,123,600	177,465kg	52,553,953	0kg	0
	アルファ化米	13kg	8,665	1,946kg	1,288,500	1,932kg	1,462,750	27kg	18,120
	精麦	478kg	107,550	24,268kg	5,490,000	24,623kg	7,140,550	123kg	27,675
	強化米	227.14kg	201,305	1,251kg	1,257,900	1,146.18kg	1,208,803	332.06kg	294,614
主食計		-	527,055	-	83,398,285	-	92,361,822	-	654,804
牛乳		0本	0	10,492,175本	564,684,733	10,492,175本	568,045,571	0本	0
一般食品		乳製品他 11種類 374品目	10,237,429	乳製品他 11種類 488品目	143,406,326	乳製品他 11種類 526品目	169,981,866	乳製品他 11種類 384品目	14,307,799
冷凍食品		魚介類他 10種類 637品目	35,000,978	魚介類他 10種類 951品目	447,955,506	魚介類他 10種類 962品目	526,610,909	魚介類他 10種類 632品目	38,281,244
食品以外		洗剤他 84品目	1,014,218	洗剤他 103品目	4,917,810	洗剤他 114品目	6,299,972	洗剤他 77品目	784,588
一般物資計		-	46,252,625	-	596,279,642	-	702,892,747	-	53,373,631
合計		-	46,779,680	-	1,244,362,660	-	1,363,300,140	-	54,028,435

## [別表2]

### 2022年度主要行事等の実績

開催期日	行 事	場 所	摘 要
5月24日	島根県牛乳普及協会通常総会	松江市	
6月1日	第1回 全給連定例総会(解散総会) 全給連定例社員総会(設立総会)	東京都	欠席
6月	中国・四国学校給食ブロック別研究協議会	徳島県	書面開催 文部科学省・全給連・徳島県主催
7月28日	島根県学校栄養士会総会・研修会	松江市	
7月21日	第1回 中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
	○ 調理講習会		中止
8月	中国・四国物資安定供給対策協議会 (物資担当者会)	当会	書面開催
8月	島根県食育・食の安全推進協議会	松江市	書面開催
9月15日	全給連 管理委員会		オンライン
9月21日	学校給食用牛乳供給推進会議	松江市	県牛乳普及協会主催
10月	○ 学校給食用物資展示試食会	松江市	中止
10月	○ 物資選定委員会	当会	書面開催 新規取扱物資選定
10月20日	第2回 中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	欠席
11月25日	○ 学校給食パン品質審査会	当会	
11月30日	全給連 管理委員会		オンライン
12月8日	中国・四国学校給食会代表者会 全給連中国・四国ブロック理事長会	鳥取県	
12月15日	第3回 中国・九州地区物資共同購入会議	松江市	
1月	牛乳供給事業意見聴取会(1/6)、 入札立合(1/23、1/30)	県庁	県農畜産課主催
1月19日	中国・四国学校給食会幹部職員研修会	広島県	
1月19日	学校給食用牛乳供給推進会議	松江市	県牛乳普及協会主催
2月2日	全給連 管理委員会		オンライン
2月20日	第4回 中国・九州地区物資共同購入会議	福岡県	
2月22日	第2回 全給連臨時社員総会	東京都	欠席
3月1日	中国・九州地区学校給食会運営協議会	沖縄県	
11月10～11日 11月17～18日	全給連 初任者研修会	東京都	中止
10月7日 12月1日	全給連 実務(総務、経理)担当者研修会	東京都	オンライン
	全給連 事務局長・課長クラスセミナー	東京都	中止

- (注) 1 「全給連」は、全国学校給食会連合会の略称  
2 ○印は、当給食会主催事業を示す